



弘前アップル RC 週報

会長：荒田 俊治 幹事：坂本 大輔

2013/09/09

第 61 回例会

弘前アップル RC 事務所

〒036-8086 青森県弘前市田園 1-21-1 アイエーネットワーク内

内部卓話『私の履歴書』 吉澤葉子会員



私は、生まれも育ちも弘前で、2歳上の姉と3歳下の弟がおり、真ん中の子としてのびのび育ちました。

祖父と祖母が3人の中で一番かわいがってくれ、今思うと恵まれて育ててきたように思います。

しかし、性格はおとなしく、シャイな

んです(笑)小さいときは運動が得意でなかったのですが、本を読んだり絵を描いていました。

私は工業高校をでていたのですが、そこへ進学するにはきっかけがありました。

祖父が工業高校の機械科で鍛造という



刃物づくりを教えており、父もその影響で一時期工業高校の機械科の先生をしたりしていました。そして父は自動車がすごく好きで、自動車の整備工場をやるまでになって、亡くなるまで工場を経営していたのです。

そのように周りが職人が多かったのと、私の体が大きかったので、「普通のスーパーの売り子さんなどは合わない、将来手に職を付けた方がいいだろう」という父の勧めで、当時中央高校を希望していましたが、願書を出す直前で工業高校へ進むことになりました。無事に合格したのはいいのですが、当時女子がクラスに女子が3、4人というすごい環境でした。男性ばかりの環境で青春時代をすごしましたので、女性らしさはどこかにおいてしまったような気がします。

絵を描くことが好きだったのがよかったのか、製図の成績はとても良かったです。3年生の夏休みの時、建築家の先生が何人かピックアップして建築事務所にアルバイトに行く人を探していたようなんです。

たまたま私がその先生とぼったり会ってしまい、「夏休みアルバイトに行けるか？」と聞かれ、私も夏休みすることがなかったのと、お金を稼げるのであればいいかもしれないと思い、すぐお返事をして、アルバイトに行きました。

その時、印象がよかったのか、春休みもう一度来てほしいと言われました。そして、春休みもいったのですが、実はそのままそこに就職することになりました。

本当に今思うとラッキーだったなーと

思います。

そこは今はもうないですが、富田にあった、前田建築設計事務所でした。当時そこは、県内でも一二をあらそうような公共の仕事をする設計事務所で、先輩方が一級建築士をもっているような方ばかりでした。

社長さんは女性らしくということで毎朝出社すると掃除をきちっとさせる方でした。

そして、設計事務所にいるなら二級建築士を目標にやった方がいいと言われて、資格勉強することになったのですが、設計事務所で働いているなら一発合格をしなければならぬということで、高校受験の時よりも一生懸命勉強したのを覚えています。

その勉強の際、先輩が色々教えていただいたり、社長が工業高校の先生方とつながっていたりで、母校の先生の所に教えてもらいに行ったりして、本当に集中して勉強できました。そのつながりに本当に感謝しています。

しかし、4年くらいすると景気も段々下がってきて公共物の仕事もなくなってきたんです。その際に私は独身でしたので、ご家族の方々よりも先に退社を考え、やめることにしました。

その後、祖父の知人にシバタ医理科の社長がいて、設備の図面を書く人を探しているということで、ちょうど私がフリーだったので、やめて2か月たたないうちにシバタ医理科に勤めることになりました。

私は設備の図面に関しては素人だったので、それを話したら、勉強を兼ねて、仙台や八戸の病院の見学旅行をさせていただきました。



また、開業とかの設計が来た時に設備の図面も書いて、その通りに機会が入るという仕事につきました。

そういう図面の仕事がないときは、商品の注文を受けたり、台帳の仕事をしたりということをしていました。

そして、お客様への対応も教わりました。電話対応、接客など、今でも役に立っております。

また、接待とかもあるものですから、その時に大変お酒の修業をさせていだきました(笑)

そうこうしているうちに、私が二級建築士をもっているということで、二唐刃物鍛造所の亡くなった会長さんが私の実家と大変親しくしていたので、将来的に二唐刃物鍛造所で鉄骨の仕事の図面を書いたりするのにいいのではということで、今の主人とのお見合いの話が持ち上がりました。

お互い20代後半ということもあり、話はとんとん拍子で進み半年くらいで結婚することになりました。

結婚した時、二唐家の藩制時代から作刀を命じられてずっと今まで伝統を守っているという格式の高さに、プレッシャーを感じていました。

刀匠であるおじいちゃんは、伊勢神宮の御遷宮(ごせんぐう)の時に刀を奉納したり、刀展でいつも優勝しているような人だったので、横綱の露払いの時や、華子様(正仁親王妃)のお輿入れの時の刀を作っていました。

お嫁に来た当時は何もわからなかったのですが、肌でそういう格式の高さを感じていました。

新婚旅行から帰ってきてから、主人の母が書家でしたので、帰ってきたあい

さつに行ったときに、お稽古の最中だったので、あなたも書いてみなさいと言われ、その時断ればよかったのですが、まだその当時は素直だったものですから、書いてみたんですね。

子供のころ習字は習ってきたので、そこそこ書けたのだと思うのです。

そうしたら、あなたは吉澤家の嫁に来たのだからお習字をやりなさい!ということでそのお手伝いをするようになりました。

教えるということになりますと勉強しなければなりませんので、内弟子の様に毎日通って、母がお稽古する様をつぶさにみて、1年間勉強しました。

今まで育ってきた環境と大きく違ったので、私にとってはこういう世界もあるのだと、ついていくのに必死でした。子供が生まれてから、特に2人目が生まれてからはお手伝いができなくなり、少し習字の方はお休みをさせてもらいました。

そしたら二唐の方で図面書く人がいないから早く手伝いに来てほしいということで、二唐に手伝いに行くようになりしました。

しかし、図面は木造とかの方が強かったものですから、鉄は本当に一から勉強してやっていきましたが、そちらの方が向いたのか、ずっとやってきた仕事でもありましたし、本当に楽しかったです。

ただ、書道の方をいつまでも休んでいるわけにもいかず、図面各人は他にもいたので、子供が学校に行くようになった頃、また習字の方に戻りました。そうすると、青森県では母しか持っていない書道の審査員の資格というのが



あり、なにかあって、もし中央とそういう大きなパイプが途絶えると困るので、その審査員の資格を私にとってほしいということで、本当に徹底的に勉強しなければならぬ状態になりました。

しょっちゅう仙台や東京に遠征して勉強させてもらいました。

本当は審査員という立場になれば、家庭と本当に両立できるのかと悩んだ時期もあったのですが、こればかりはとらなければ後悔するだろうと思って必死に書きました。結果、2年目で審査員になることができました。

でも、とったらとっただで大変プレッシャーを感じるものがあり、なかなかこれでいいというものがない世界なんだなあと感じています。

おかげさまで今年7月長男が結婚しましたが、その長男も会社に入って継ぐことに対しては二の足を踏んでいましたが、会社に入ってくれまして、将来的に継いでくれることにもなりまして、本当に肩の荷が下りました。

11月には家族が増えるということもあり、うれしく思っていますし、ここまで頑張ってきてよかったと思っています。ま、まだまだこれからですが(笑) 二男は、八工大の建築に入ったのですが、途中でどうしても語学がやりたいということで、道を変えたのですが、若いうちしかできないことでもありますし、今では後悔しないようにやってみなさいということで応援しています。今は働きに行き外国へ行く資金を自分でためています。

三男は、真ん中の子と10歳離れていますので、主人は本当にかわいがりまし

た。

長男と次男の時は、子育てを経験したことがないくらい仕事に没頭していましたので、初めて子育てを経験したのではないかと思います。

三男坊も親孝行で、今では何があっても主人についていてくれるので、ありがたいと思います。

現在は、私は午前中は会社で経理をやっており、火・水・金曜日の午後は書道塾をやっています。週に一回、柴田女子高校に非常勤講師として通っています。

所属団体も多くありますが、体が丈夫なので、最近は本当に充実した毎日を送っております。おかげさまで、みなさんともこうやって知り合うことができ、同業だけでは本当にわからない色々なことを皆さんから吸収させていただき、私は本当に幸せです。今までの倍の濃さを生きているような感じ です。

声をかけて頂いた順子さんに本当に感謝しております。

私のこれからですが、書道、実際に手を使って書くことの大切さと、楽しさを次の世代に伝えていきたいですし、それが自分の使命だと感じています。

「書は人なり」といいますが、まずは自分が勉強して、人間的にも成長して、いろんなことを子供たちに伝えていけたらと思います。

今後ともよろしく願いいたします。



吉澤さんの書をライン君に贈呈しました。



会長挨拶 山本周平直前会長

退役してから久しぶりにこの場に立たせていただきまして、身の引き締まる思いです。改めて内部卓話いいなと思いました。吉澤さんはもう何年も一緒にいて仲間って感じでしたのですが、お酒のこと以外知らないことが多かったです。頑張り屋さんというか、いろいろな局面を明るくしゃべっていらっしゃいましたが、本当に色々チャレンジしてこれたんだと思えます魅力を感じました。

あと、荒田会長が本日お休みですが、今荒田さんが考えていらっしゃるプロジェクトを推進したいということです。とにかくみなさんと話し合いながら形のあるものにしていきたいというお電話をいただいて、くれぐれもそれだけはお伝えくださいということでした。これからまだイベントごとなど色々ありますが、少しでも話し合う場を作って進めていきたいとおっしゃっていましたので、それだけはお伝えしたいと思います。



ニコニコ報告

山田順子会員：TOKYO オリンピックはよかったですね。私にははじめての（←ウソ）オリンピックだわ！順子さんおたんじょう日おめでとうございます！！

吉澤葉子会員：オリンピック2020東京開催おめでとうございます！！今日は卓話がんばります！順子さんお誕生日おめでとうございます。

宇野純子会員：葉子さんの卓話楽しみにしてきました。昨日ワンちゃん2ヶ月の子が飛行機に乗ってやってきました。現在4頭の甲斐犬を育てています。かわいくて～いやされています！

木村由美会員：吉澤さんの卓話楽しみにしてました。今日は私が携わっている植物化粧品の創始者ロナルドハリントン氏の命日です。もう67年にもなりますが、これからも歴史を大切に守っていきたいと思います。

三浦順子会員：ビバ東京オリンピック

関場慶博会員：順子さん
Happy Birthday! 全国ロータリアンインターネット協議会総会参加のため先週末恋の町札幌へ行ってきました。

上田勝会員：9月7日に母が退院致しました。皆様にもいろいろ応援いただきありがとうございます。

澁谷明広会員：ラインのよさこいは、本当に上手でした。ラインのお陰でこちらもいろいろ楽しんでます～～



坂本大輔会員：葉子さん、卓話楽しみにしています。がんばってください。

板澤雅人会員：異常な雨には困りますが、昨年と違い残暑がさほどなくなによりです。

山本周平会員：2週間で4キロダイエット成功！あと10キロだ！吉澤さんの卓話楽しみにしています。親しくなってもまだまだ知らないことだらけ、葉子さんの素顔楽しみです。

福澤稔会員：みなさまおつかれさまです。今日は吉澤葉子会員の卓話楽しみです。あと、会員の中で体調崩されている方がいらっしゃいますのでお見舞い申し上げます。

岡本薫会員：東京オリンピックおめでとう！葉子さんの卓話楽しみです。



出席報告

第61回例会

出席者数 14名

出席率 50%

修正出席率 53%

【メイクアップ】

9月7日

全国ロータリアンインターネット協議会

関場会員

■例会予定

9月16日（月）休会

9月23日（月）休会

9月30日（月）休会

10月7日（月）特別例会

外部卓話：インド国内ポリオプラス事務局長
ロケシュ・グプタ
様

10月14日（月）休会

10月21日（月）E例会（担当：米山委員会）

10月28日（月）内部卓話：吉田淑子会員

■地区内外行事

10月5-6日 地区大会（八戸市）